

千宗屋さんと学ぶ 【茶の湯と日本の美】

講師 武者小路千家 家元後嗣 千宗屋 So-oku Sen



茶の湯を知ることは、日本文化、美、アイデンティティ、ひいては自身を知ることにつながります

茶の湯には、人間としての思想やものの見方、考え方、日本人としての感性や美があります。抽象的な思想だけでなく、具体的な形で、古きよき文化習慣や考え方が凝縮されています。そして現代に受け継がれてきたものの、時代に合わせ変化してきたものがあります。

皆さんに、茶の湯の心を知っていただくとともに、現代の目で見極め、見直しながら、日本文化と一緒に深耕していきたいと思っています。

千宗屋

6/3 水

第1回

18:30～21:30

茶の湯の心

市中の真ん中にある囲われた空間。一步踏み出せば世間の喧騒があるからこそ緊張感や静けさ。人を招いてお互いの関係性をより深め、自己を見つめ直す。「市中の山居」は、茶の湯の本質です。第1回は、茶の湯500年の歴史や系譜をふまえながら、そんな茶の湯の本質を現代の文脈で引き寄せ、考えてみたいと思います。

6/17 水

第2回

18:30～21:30

お茶を服す

お茶は、目で味わい、舌で味わい、掌でぬくもりをいただきます。お茶碗を通して自分に向き合い、自分をいただくのが一服であり、亭主と客が、お互いをもてなしもてなされるのがお茶です。茶の湯の作法とは、そのための礼儀、約束事です。茶のいただく、もてなす、とはどういうことなのか、茶の湯の心を見つめてみたいと思います。

7/1 水

第3回

18:30～21:30

茶道具、名品

ひとつの茶碗を「名碗」たらしめる理由はさまざまあります。道具であり美術品である茶道具には、見どころ、背景や物語の美、また目利きの法があります。名品とは何か、心眼とは何か、見立てとは何か。どう道具を選びどう生かすのか。茶人の美意識をなぞりながら、また私自身の経験や考えを交えて、お話ししたいと思います。

7/16 木

第4回

18:30～21:30

掛け軸と日本の美術

美を生み出す側と鑑賞する側、両者の意識が深く関わるところが日本文化の特徴であり、その最たるものが茶の湯です。禅語、水墨画、絵画、和歌の一節。茶席の床の間にかけられる掛け軸は、茶の湯との深い関わりとともに育まれてきた日本の美術の系譜でもあります。茶の湯を基点に日本の美術を楽しみたいと思います。

7/23 木

第5回

18:30～21:30

千利休と現代の茶

わび茶の大成者と称される千利休。利休なしに茶の湯を語ることはできません。私にとってはご先祖さんでもあります。利休が生み出した美、見出した価値、もたらした革新、それらを考えることは茶の湯とは何か、につながります。真実の利休に迫りながら、利休の茶の湯とは何か、さらには現代とこれからの茶の湯について考えてみたいと思います。

8/7 金

第6回

18:30～21:30

茶の湯と美を愛でる

茶の湯とは、人をもてなすことで自分をもてなすことであり、自分はどういう人間なのかを考え、形にすることです。茶人たちが形にした美、鑑識眼で見出した美、受け継いできた美は現在、茶会のほか美術館や美術展で出会うことができます。最終回は皆さんをそうした場にご案内するとともに、茶の湯や美について語り合うお時間を持たせたいと思います。

開 催 概 要

日 程	2015年6/3(水)、6/17(水)、7/1(水)、7/16(木)、7/23(木)、8/7(金)
回 数	6回
時 間	18:30-21:30 (3時間)
定 員	25名
会 場	慶應丸の内シティキャンパス サントリー美術館(第6回予定)
参加費	108,000円(消費税8%込)
お勧め したい方	・茶の湯の奥深さに触れ、魅力を堪能したい方 ・日本文化、日本の美について理解を深めたい方

次期家元 千宗屋さんに学ぶ

武者小路千家、次期家元の千宗屋さん直々に茶の湯を学びます。千さんは毎回、「いま」のお話、体験や出会い、思いを織り込んでお話しされますので、前回ご参加いただいた方にも再度楽しみ学んでいただけます。

ガイドつき美術品鑑賞

その審美眼と感性から、「現代の千利休」とも評される千さん。茶道具のみならず日本美術に造詣が深く、著作、美術展の監修や解説など数多く手がけられています。千さんのガイドで数寄者経営者藤田伝三郎の名品の数々を鑑賞する予定です(サントリー美術館にて藤田美術館コレクション展を鑑賞予定)。

講 師 プ ロ フ ィ ー ル

千 宗 屋(せん そうおく)

慶應義塾大学総合政策学部 特任准教授、明治学院大学 非常勤講師(日本美術史)。1975年京都府生まれ。1996年慶應義塾大学環境情報学部卒業、同大学大学院前期博士課程修了(中世日本絵画史)。2003年武者小路千家十五代次期家元として後嗣号「宗屋」を襲名。

現代アートの芸術家や建築家など他分野とのコラボレーションに精力的に取り組む一方、2008年には文化庁文化交流使としてアメリカで活動。

●主な著書

『茶一利休と今をつなぐ』(新潮新著)、『もしも利休があなたを招いたら一茶の湯に学ぶ“逆説”のもてなし』(角川loneテーマ21)、『名碗を観る』(共著、世界文化社)

FAX申込書 FAX 03-5220-3129

必要事項をご記入の上、FAXにて送信して下さい。

※お申し込みの際は末尾のキャンセル規定・諸注意を必ずお読み下さい。本申込書の受領をもって、その内容を承諾いただいたものと見なします。

インターネットでのお申し込みは

<http://www.sekigaku-agora.net/>

参加者

講座名	<input type="checkbox"/> agoraメンバーシップに申し込む	
会社・団体名		
所属		
フリガナ		
氏名		
住所 (資料送付先)	<input type="checkbox"/> 自宅 <input type="checkbox"/> 勤務先 (いずれかにチェックを入れて下さい) 〒	
TEL	-	-
FAX	-	-
e-mail		

■キャンセル規定・諸注意

キャンセルのお申し出をされた場合、下記規定に基づいてキャンセル料をお支払いいただきます。いかなる場合も、参加費のお支払いのないことをもってキャンセルとはなりません。キャンセルの際は必ずご連絡下さい。◆開講28日前まで：キャンセル料は発生しません。◆開講27日～21日前まで：参加費の30%をキャンセル料としてお支払いいただきます。◆開講20日～14日前まで：参加費の50%をキャンセル料としてお支払いいただきます。◆開講13日前以内：参加費の全額をキャンセル料としてお支払いいただきます。ただし、当方の都合で開催を中止する場合は全額返金いたします。また、お申し込み日を含む8日間以内にキャンセルのご連絡をいただいた場合は、開講までの日数にかかわらずキャンセル料は発生しません。

個人情報の取扱いについて(必ずお読みください)

ご参加のお申し込みにあたり、お客様から氏名、住所等の個人情報のご提出をお願いしております。以下のサイトをご確認の上、ご同意いただける場合のみ、個人情報の提出をお願いします。また、お申し込みをもって下記にご同意いただいたものとみなします。
<http://www.keiomcc.com/keiomcc/privacy.html>
なお、Webを見ることができない場合、または上記に関するご質問等ございましたら、右記までお問い合わせください。

支払方法

支払名義	<input type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 法人
支払方法	<input type="checkbox"/> 銀行振込(振込手数料ご負担下さい) <input type="checkbox"/> クレジットカード

割引制度 (個人申込のみ)

<input type="checkbox"/> 複数申込割引 この欄に他講座を記入して下さい [] <input type="checkbox"/> 継続受講割引 <input type="checkbox"/> 慶應カード割引
--

■割引制度(個人)

【複数申込割引】…一度に複数の講座へお申し込みされる場合、参加費を最大20%割引いたします。慶應MCCで開催する「知的基盤能力プログラム」や「先端・専門プログラム」との組み合わせも対象となります。(「夕学五十講」を除く。)
◆20%割引:108,000円(税込)以上の、「agora」および「知的基盤能力プログラム」を複数同時に申し込んだ場合
◆10%割引:上記以外の講座・プログラムを複数同時に申し込んだ場合
【継続受講割引】…過去慶應MCCの講座・プログラムに参加し、終了日より1年内にお申し込みをされた場合、参加費を10%割引いたします。(「夕学五十講」を除く。)過去に法人名義で参加された方も、個人で申し込む場合は対象となります。
【慶應カード割引】…慶應カード会員の方が個人でお支払いいただく場合に限り、参加費を10%割引いたします。慶應カードとは、慶應義塾とクレジットカード会社との提携クレジットカードです。塾員・教職員および学生を対象としています。

■割引制度(法人)

「agora」およびビジネスプログラムへ一度に5名以上派遣される場合、合計人数に応じて参加費を割引いたします。(「夕学五十講」を除く。)詳しくは下記までお問い合わせ下さい。 ※一部適用されない場合がございます。

〈お問い合わせ先〉

東京都千代田区丸の内2-5-2
三菱ビル10階 株式会社慶應学術事業会 TEL:03-5220-3111
E-mail:info@keiomcc.com

今後慶應MCCより各種情報をご案内させていただきたく存じます。
ご不要の方は右記にチェックをお願いします。